



# 大原中学校だより

【大原中学校の教育目標】  
「自ら考え、自ら判断し、自ら行動しようとする子どもの育成」



令和4年6月8日  
第6号  
校長 柴田美由紀

## ブロック陸上競技大会開催!

真夏を思わせる強い日射しが照りつける中、6月4日、小郡市陸上競技場において、うきは市・小郡市三井郡陸上競技大会が開催されました。それぞれの学校が互いの健闘をたたえながら成功裡(せいこうり)に終わることができました。

大原中学校の選手の皆さんは、日頃の練習の成果をいかに発揮してくれました。また、大原中のテント席の前を選手が走るときは、大きな拍手が自然と沸き、選手も疲れを忘れて頑張ることができたように感じました。

私も、歯を食いしばり自己ベストをめざして精いっぱい競技する皆さんの姿をみて、胸が熱くなりましたし、誇りに感じました。大会結果は上表のとおりです。上位3位以内入賞者は6月13日(月)

の筑後地区大会に出場することになります。選手の皆さんの更なる飛躍を祈ります。

**陸上部の皆さんへ：**5月連休からの練習お疲れ様でした。自分の目標を持ち、その目標達成に向けて毎朝練習

習を積み重ねてきた皆さんの姿はすばらしく、大変頼もしく思いました。自分の部活とのかけ持ちで、苦勞しながら頑張った人がほとんどだったはずですが、よく頑張りました。選手の皆さんが競技に集中でき、励まされた陰には、同じ陸上部の人たちのサポートや皆さんを支援し続けた先生方、保護者の皆さんの応援があったことも忘れてはなりません。心からの感謝を送りましょう。

**補助員の皆さんへ：** 補助員の皆さんは、暑い中、一緒に練習してきた仲間のために、よくサポートしてくれました。この献身的な動きや応援があったからこそ、選手の皆さんは、全力で競技に臨めたのではないのでしょうか。

これまでの大原中学校の先輩たちの伝統を立派に引き継ぎ、頑張る姿が随所に見られたブロック陸上大会でした。いよいよ来週6月13日(月)に地区陸上競技大会が、久留米市陸上競技場において開催されます。1秒でも速く、また、1センチでも速く、あるいは高く、駆け、跳び、投げること、今持てる力を出し切ったという最高のパフォーマンスに期待します。選手の皆さんの健闘を心から祈ります。

## 1年生 ふれあい体験学習!

6月2日  
(木)、3日  
(金)の二日間、

1年生は「ふれあい体験学習」を行いました。一日目は、福岡県立社会教育総合センターで、「スコアビンゴ」「古代ペンダントづくり」、二日目は、本校体育館で、「エンカウンターのエクササイズ」「クラスマッチ」「合唱」「意見発表」等を行いました。

入学して二か月、互いのつながりを深め、集団としての力を高めるために、スローガンである「みんなで協力して行動し、友情を深めよう」を達成するために、リーダーを中心に事前の準備や話し合いを重ね、自分たちで自分たちの活動をつくり上げることができました。意見発表では、子どもたちから、「役割を果たした達成感」「友だちのよいところの発見」「自分に何ができるかを考えること」等について、たくさんの意見が発表されました。何事にも大変前向きで、自分たちの活動を自分たちの力で創りあげようと奮闘した1年生の子どもたちの成長を感じることができ、ますますの活躍が楽しみになりました。



## 3年生高等学校出前授業「見つけよう、自分の道」

「自分は、将来どんな道に進みたいのか」「高等学校でどんなことを学びたいのか」「高校にはどんな学科があって、どんな学習をするのか」について、少しでも具体的に知ることができるよう、6月3日(金)、高等学校の先生方に来校していただき、実際の授業を体験させていただきました。これから夏休みにかけて、各高等学校の体験入学の場がたくさん予定されています。子どもたちには、実際に「行く、見る、聞く、感じる」等の体験を通して、自分自身をしっかりと見つめ、自分の進路を切り拓いてもらいたいと願っています。また、7月8日(金)には、3年生の進路保護者説明会を開催いたします。ぜひ、子どもたちと保護者のみなさまが情報を共有することができるように、ご参加いただけますようお願いいたします。

